

SWELLのLPとHPを AIエージェントに作らせる

WordPressのテーマ「SWELL」には、**ヘッダーもフッターも消せる「LP」専用の入れ物**が最初から付いています。AIはそこに直接、下書きを置けます。あなたがやるのは、「何を・誰に・申し込み先はどこか」を書いて渡すことと、できた下書きを見て公開ボタンを押すことだけ。ホームページ（会社やお店の顔になるページ）も、同じ道具で固定ページ4枚を作らせて、設定を2つ変えれば形になります。

YOU DO

書いて渡す・見る

MINUTES

LP 約20分

COST

無料

NEEDS

WordPress接続済
み

WHY

こうなります

この手順を作った人が、2026年9月11日に自分のサイトで確かめた事実です。

標準機能

SWELLに「LP」の入れ物がある

管理画面の左メニューに「LP」。開くと横に「LP設定」があり、SWELLのヘッダーとフッターを使わない設定と、タイトルの非表示ができます。プラグインは要りません。

1本

AIが「LP」に下書きを置けた

裏口（REST API）に **lp** という窓口が出ていて、テストの下書きがボタンのブロックごと入りました（2サイトで確認）。あなたはコードを触りません。

10

LPの構成は10段で足りる

最初の画面・困りごと・共感・解決策・内容・プロフィール・声・料金・FAQ・最後のボタン。この手順を作った人が講座やサービスのLPで使っている型です。

WHAT

何をしているの

人・AI・WordPressの分担はこれだけです。

YOU

材料を5行書く

何のLPか・誰に・申し込み先・料金と締切・確認できる実績



AI

構成→文章→下書き

10段の構成で文章を書き、SWELLの部品で組んで「LP」の下書きに置く



YOU

LP設定と公開

ヘッダーとフッターを消す設定にして、プレビューを見て、公開ボタン

ポイントは、**AIに数字と実績を作らせない**ことです。料金・実績・お客様の声は、あなたが渡した「確認できる事実」だけを使わせます。無いものは「未定」か、その段ごと省きます。

用語は3つだけ

LP

1ページで1つの申し込みに誘導するページ。SWELLでは管理画面の「LP」メニューから作る専用の入れ物があり、通常の記事や固定ページとは別に管理されます。

固定ページ

ブログの記事とは違い、日付が付かないページ。ホームページの「トップ」「サービス」「プロフィール」「お問い合わせ」はこれで作ります。

LP設定

LPを開いたときに横に出る設定。「SWELLのヘッダーを使用する」「SWELLのフッターを使用する」のチェックを外すと、他のページへのリンクが消えて、申し込みに集中できるページに変わります。

YOU

LPは3つ、HPは2つ

前提は、WordPressにAIが繋がっていること（別の1枚「ChatGPT（Codex）でWordPressに下書き投稿」）。装飾つきにしたい場合は、先に「SWELLの装飾をAIエージェントに覚えさせて入稿」で型集を作っておくと、LPにも同じ装飾が付きます。

ORDER 送る順番

LP：プロンプト①「LPを下書きで作って」（材料5行を書き換え）→ 管理画面「LP」で開いて LP設定 → プレビュー → 直しはプロンプト③ → 公開

HP：プロンプト②「固定ページ4枚を作って」（材料5行を書き換え）→ 設定を2つ変える（ホームページの表示・メニュー）→ 公開

1

LP：材料を5行書いて、プロンプト①を貼る

10分 / AIとの会話 / プロンプト①

なぜ：LPで一番大事なものは「誰に、何を約束して、どこへ申し込んでもらうか」で、これはAIには決められません。**あなたが5行書けば、構成と文章と組み立てはAIがやります。**料金や実績が未定なら「未定」と書く。AIに埋めさせると、存在しない数字がページに載ります。

WordPressに繋いだフォルダ（WordPress編なら **blog**）のチャット欄に貼り、上の5行だけ自分のものに書き換えます。

プロンプト①「LPを下書きで作って」（上の5行を書き換え）

このサイトのテーマはSWELLです。SWELLの「LP」（管理画面の左メニューにある LP。裏口は /wp-json/wp/v2/lp）に、ランディングページを下書きで1本作ってください。

何のLPか：（例：〇〇講座／〇〇のサービス）

誰に：（例：50代で〇〇に困っている人）

申し込み先のURL：https://

料金と締切：（決まっていなければ「未定」と書く。数字を作らない）

私の実績・プロフィール：（確認できる事実だけ。無ければ「未記入」）

作り方：

1. 構成はこの順で：①最初の画面（一言の約束＋申し込みボタン）②困りごと ③共感 ④解決策 ⑤内容 ⑥プロフィール ⑦お客さまの声（無ければ省く）⑧料金 ⑨よくある質問 ⑩最後の申し込みボタン。材料が無い項目は省く。実績・数字・お客さまの声を作らない。
2. 文章は短く、1文は1行で。専門用語は言い換える。
3. 装飾は、「装飾の型集.md」があればその部品だけ。無ければ、見出し・段落・箇条書き・SWELLのボタンだけで組む。ボタンは①と⑩の2か所。
4. 「LP」に下書きで入れて、管理画面で開く場所（URL）を教えてください。公開（publish）はしない。
5. 最後に、私が管理画面でやること（LP設定でヘッダーとフッターを使わない設定にする・タイトルを非表示にする・プレビューで見る）を3行で教えて。

① 送信する。「許可しますか」が出たら「許可」

② AIが「LPの下書きに入りました」と管理画面のURLを返す。あわせて、あなたがやる3つ（LP設定）を教えてくれる

✓ こうなればOK

管理画面 → 左メニュー「LP」→ 一覧に下書きが1本あれば完了です。

注意

左メニューに「LP」が無い

実際に起きた

AIが「削除できない(403)」と言う

2

LP：管理画面で「LP設定」を3つ変えて、プレビューで見る

5分 / 管理画面

なぜ：ここだけはAIが触れません（LP設定はページの中身ではなく、SWELLの設定からです）。3つのチェックで、ブログの顔（ヘッダー・フッター・タイトル）が消えて、LPらしいページに変わります。

- 1 管理画面 → 「LP」 → 下書きを開く
- 2 右側の「LP設定」で、「SWELLのヘッダーを使用する」「SWELLのフッターを使用する」のチェックを外す。「タイトルの表示」を非表示にする（画面の名前は2026年9月のSWELL）
- 3 「プレビュー」で、スマホ幅でも見る。直したい段があれば、下のプロンプト③で頼む

プロンプト③「ここを直して」（〇〇を書き換え）

LPの「〇〇」の部分直して。（例：最初の画面の一言をもっと短く／料金の段を「未定」から「3,000円」に／お客さまの声の段を消す）
直したら、同じLPの下書きを更新して、管理画面のURLをもう一度教えて。公開はしない。

✓ こうなればOK

上にメニューが無く、最初の画面に約束の一言とボタンがあり、下まで読むともう一度ボタンがある。この形になっていれば、「公開」を自分で押します。

注意

写真や図が **入っていない**

3

HP：固定ページ4枚をAIに作らせて、設定を2つ変える

20分 / AIとの会話+管理画面 / プロンプト②

なぜ：会社やお店のホームページは、中身は固定ページ4枚（トップ・サービス・プロフィール・お問い合わせ）で、それを「トップに何を出すか」「メニューに何を並べるか」の2つの設定で繋いだものです。**4枚はAI、2つの設定はあなた**、で分けます。

同じチャット欄に貼り、上の5行を自分のもの書き換えます。

プロンプト②「固定ページ4枚を作って」（上の5行を書き換え）

このサイトで、会社（お店）のホームページ用の固定ページを4枚、下書きで作ってください（裏口は /wp-json/wp/v2/pages）。

事業の内容：

やっていること・売っているもの（3つまで）：

対象のお客さま・地域：

連絡先（電話・メール・LINEなど、公開してよいものだけ）：

プロフィール（確認できる事実だけ）：

4枚：

①トップ（一言の紹介+やっていること3つ+お問い合わせへのボタン）

②サービス（やっていることごとに、誰向け・内容。料金は決まっていなければ「未定」）

③プロフィール

④お問い合わせ（連絡先+「ここにフォームを置く」という印だけ。フォームはプラグインなので、私があとで置く）

文章は短く。実績や数字を作らない。装飾は、「装飾の型集.md」があればその部品だけ。

入れたら4枚のURLを教えて。あわせて、私が管理画面でやる2つ（「設定 → 表示設定 → ホームページの表示」を「固定ページ」にしてトップを選ぶ／「外観 → メニュー」で4枚を並べる）を、画面の名前で教えて。公開はしない。

① AIが4枚のURLと、あなたがやる2つの設定を返す

② 管理画面 → 「設定 → 表示設定」 → 「ホームページの表示」を「固定ページ」にして、ホームページに「トップ」を選ぶ → 保存

- 3 「外観 → メニュー」 → 新しいメニューを作り、4枚を並べて、表示位置に「ヘッダー」のような場所を選ぶ → 保存（画面の名前はWordPressの標準）
- 4 4枚をプレビューで見て、直しは日本語で頼み、納得したら1枚ずつ「公開」

✓ こうなればOK

サイトのURLを開くと「トップ」が出て、上のメニューから「サービス」「プロフィール」「お問い合わせ」に飛べれば、ホームページの形です。

注意

お問い合わせの **フォーム** はAIが作れない

注意

トップページの **大きな画像**（メインビジュアル）

SEE

できたものはどこで見られるの

見たいもの	場所
AIが作ったLP	管理画面 → 左メニュー「LP」 → 一覧（下書き）
AIが作った固定ページ	管理画面 → 「固定ページ」 → 下書き
LP設定	LPを開いた右側。ヘッダー・フッター・タイトルの3つ
トップに何を出すか	「設定 → 表示設定 → ホームページの表示」
上のメニュー	「外観 → メニュー」

取り返しがつかないことと、信用を落とすこと

- 数字と実績をAIに作らせない。料金・件数・お客さまの声は、あなたが渡した事実だけ。無ければ「未定」か、その段を省く。
- 公開ボタンは自分で押す。AIには「公開はしない」を毎回入れてあります。
- 申し込み先のURLは、公開前に自分で1回押して確かめる。ボタンの先が違うと、LPの意味がなくなります。
- 「LP」と「固定ページ」を混ぜない。売るページはLP、会社の顔は固定ページ。同じ内容を両方に置かない。

やり方	向いている人	この手順との違い
この手順（SWELLのLP＋AIが下書き）	すでにWordPressとSWELLがある人	追加費用なし。ブログと同じ場所で管理できる。ヘッダー・フッターも消せる
LP作成サービス（ペライチなど）	WordPressが無い人	簡単だが月額がかかるものが多く、ブログと別管理になる
1枚のHTMLをAIに作らせて別の場所で公開	WordPressに縛られない人	自由度は高いが、置き場（Cloudflare Pagesなど）の設定がもう1つ要る。別の1枚「Cloudflare Pagesでサイトを公開する」
制作会社に頼む	写真撮影から任せたい人	数万円～。直したいときに毎回頼む形になる

MONEY 費用

この手順自体は**無料**です。SWELL（購入済みのはず）と、AIエージェント（Claude CodeかChatGPTのCodex）が使える契約だけ。お問い合わせのフォームは無料のプラグインで足ります。

装飾編を先にやるべき？

LPを装飾つきにしたいなら先に。文章だけで十分なら、この手順だけで作れます。あとから「型集で装飾し直して」と頼めば付け足せます。

LPのURLはどうなる？

「LP」の一覧か、下書きを開いた画面のパーマリンクで確認します。ブログ記事とは別の並びです。

公開中のLPを直したい

プロンプト③に「公開中のLPです」と一言足してください。AIは公開中でも下書きの更新と同じ手順で直せますが、直した瞬間に読者に見えるので、大きな直しは一度コピーを作ってから。

Cocoonなど別のテーマでも？

「LP」の入れ物はSWELL独自です。他のテーマでは、固定ページで作り、テーマ側の「ヘッダーを消す」設定があるかで変わります。固定ページ4枚のHPの作り方（手順3）は、どのテーマでも同じです。

ChatGPTのCodexでも？

頼み方は同じです。この手順を作った人は、Claude Codeで「LP」の下書きが入ることを確かめました。Codexでは未検証なので、最初の1回は渡した人と一緒に。

覚える必要はありません。「何が動いているか知りたい」ときだけどうぞ。

やりたいこと

裏口（REST API）への命令

LPを下書きで作る

`POST /wp-json/wp/v2/lp` に
`{"title","content","status":"draft"}`（SWELLが `lp` の窓口を出している）

固定ページを作る

`POST /wp-json/wp/v2/pages`（記事の `posts` と同じ形）

LPを直す

`POST /wp-json/wp/v2/lp/ID`

要らないLPをゴミ箱へ

`DELETE /wp-json/wp/v2/lp/ID`。サーバーの防御が `DELETE` を弾くときは `POST .../ID?_method=DELETE`

LP設定（ヘッダー・フッター・タイトル）

裏口からは触れない（ページの中身ではなくSWELLの設定）。管理画面で

2026年9月11日に、この手順を作った人が自分のSWELLサイトで「LP」の窓口を確かめ、テストの下書きを裏口から入れて消した記録と、講座やサービスのLPで使っている10段の構成から作成（2026-09-11）。

LP設定の画面の名前は2026年9月のSWELL。ChatGPTアプリのCodexでの動作は未検証です。